



2026 年 2 月 9 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 理 経  
代表者名 代表取締役社長 猪 坂 哲  
(コード番号 8226 東証スタンダード市場)  
問合せ先 取締役経理部長 長谷川 章詞  
( TEL. 03 - 3345 - 2153 )

## 通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2025 年 5 月 12 日に公表いたしました 2026 年 3 月期 通期(2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日)の業績予想値を下記のように修正しましたのでお知らせします。

### 記

1. 2026 年 3 月期 通期連結業績予想値の修正について  
(2025 年 4 月 1 日～2026 年 3 月 31 日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (2025 年 5 月 12 日発表)	19,600	800	770	460	30 円 42 銭
今回発表予想 (B)	19,600	1,120	970	580	38 円 36 銭
増減額 (B - A)	—	320	200	120	
増 減 率 ( % )	—	40.0	26.0	26.1	
(ご参考) 前期実績 (2025 年 3 月期)	18,725	1,114	1,019	661	43 円 74 銭

### 2. 修正の理由

連結の予想値につきましては、売上高は 2025 年 5 月 12 日に公表した業績予想の数値から修正はありませんが、利益面では営業利益は 11 億 2 千万円、営業外費用としてコミットメントライン等更新設定に係る手数料 1 億 3 千万円を計上し、経常利益は 9 億 7 千万円、親会社株主に帰属する当期純利益は 5 億 8 千万円となり、2025 年 5 月 12 日に公表した業績予想の数値に対して上回る見込です。

セグメント別では、システムソリューションにつきましては、製造業向け CAD、VR 関連事業、IT ヘルスクエア事業の計画遅れ、大学向けシステム案件が当初の計画より遅れており売上高は減少していますが、利益率の高い新規無線 LAN 案件により、利益は計画以上に推移する見込です。

ネットワークソリューションにつきましては、当初見込んでいた映像配信システム案件及び衛星通信システム案件の減少により売上高が減少、また利益率の低い案件により利益が減少し、売上高、利益とも前回予想を下回る見込です。

電子部品及び機器につきましては、NEXT 事業としての宇宙関連ビジネスの立上り遅れはありますが、導電性樹脂接着剤が当初計画以上に推移したことと、連結子会社である株式会社エアロパートナーズにおいて粗利率が改善したことにより、売上高、利益とも前回予想を上回る見込です。

なお、これらの数値は現時点で入手可能な情報に基づき判断したものです。実際の業績は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

以 上